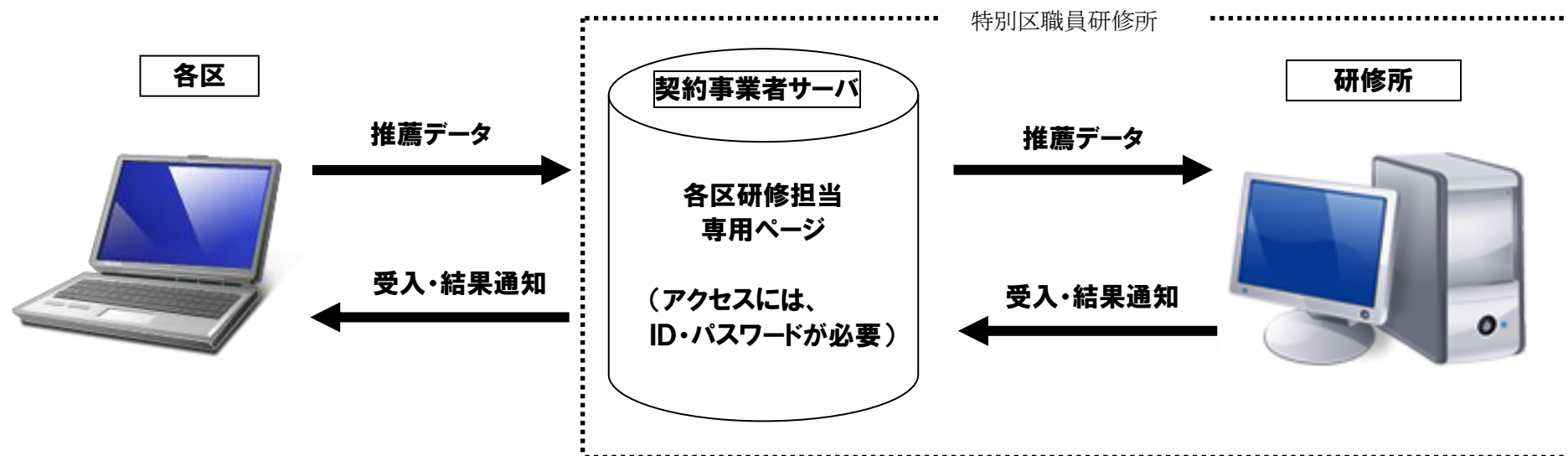


○ データ送受信の流れ

- (1) 事前に各区あて ID・パスワードを発行し、各区は研修所ホームページに ID・パスワードを入力してアクセスする。
- (2) 各区は推薦データ (CSV データ) をホームページ上から送信。研修所は、ID・パスワードを入力して研修所ホームページにアクセスし、推薦データをダウンロードする。
- (3) 研修所は受入・修了結果通知データ (CSV データ) をホームページにアップロード。各区は ID・パスワードを入力して研修所ホームページにアクセスし、受入・修了結果通知をダウンロードする。
- (4) データは、外部から遮断された委託事業者のサーバへ蓄積し管理する。各区又は研修所がダウンロードした時点でサーバからデータを自動消去する。
- (5) ID・パスワードの管理については、各区において管理者を定め、適正管理を徹底するとともに、半年に一度以上の変更を各区に要請する。



※ ホームページサーバの借上げ、ページの更新等については外部事業者へ委託

※ SSL通信 (Secure Sockets Layer)

インターネット上で情報を暗号化して送受信する通信手段。データを暗号化し、安全性が高いことから、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号などの送受信に利用されている。SSL は公開鍵暗号や秘密鍵暗号、デジタル証明書などのセキュリティ技術を組み合わせ、データの盗聴や改ざん、なりすましを防ぐことができる。